

<熊本支部例会 事前抄録>

日時：2021年9月28日（火）19:30～

会場：添島歯科クリニックおよびZOOMミーティング

－ 一般口演抄録 －

矯正治療後の機能・審美的問題を補綴修復治療により改善した一症例

陶山新吾 陶山歯科医院 福岡県久留米市中央町 11-9

■抄録

歯列、咬合に問題を抱えている場合、既に多数歯に及ぶ修復治療を受けていたり、咬耗等により歯の形態を喪失していることが多い。そのような状態を機能・審美的に改善するためには、矯正医と補綴医が補綴修復治療を見据えた矯正治療の目標を設定し、矯正治療後の再評価から立案された治療計画をもとに補綴修復治療を行っていくことが望ましい。今回初診時 25 歳女性、矯正医より今後の補綴修復治療の必要性を考慮して相談・依頼があった。矯正治療途中であったが、意見の交換を行い治療目標を共有して矯正治療を継続した。矯正治療後は、歯の移動に限界があり目標を達成できなかつた点もあり、機能・審美的に多くの問題点を抱えていた。その問題点を抽出し、各部位ごとに修復材料を選択し、順序立てた治療計画をもとに補綴修復治療を行うことで、機能・審美的に改善を行った症例を報告する。本講演に利益相反はない。